

ステート・オブ・グレース (1990)

STATE OF GRACE

メディア 映画

ジャンル 青春 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 118分

初公開日 1991/05/25

公開情報 Ori=WB

【キャッチコピー】

ニューヨークの地獄〈ヘルズ・キッチン〉。そこは友情と裏切り、欲望と暴力が渦まき、神の見捨てた街…

【解説】

現代アイリッシュ・ギャングの世界を、若い世代に焦点を当ててスタイリッシュな映像で描く。監督は、ライブ映画の秀作「U2／魂の叫び」を撮ったアイルランド出身のP・ジョアノー。古巣に戻った元ギャングにS・ペン、いまだそこに留まり、今ではすっかり顔役気取りの旧友にG・オールドマン、その兄で組織の非情なリーダーにE・ハリス。出色のキャストで、都会に埋もれてゆく青春の痛みを捉え、地味ながら好感の持てる作品だ。主人公は実はある使命を帯びており、旧友に協力を請うのだが、それを知った兄に旧友は殺される。そのオールドマン（今ではすっかり曲物スターの仲間入りをしたが）が昔のショーケンみたいでいいのよ。

【クレジット】

監督	フィル・ジョアノー	Phil Joanou
製作	ネッド・ダウド	Ned Dowd
	ランディ・オストロウ	Randy Ostrow
	ロン・ロゾルツ	
脚本	デニス・マッキンタイア	
撮影	ジョーダン・クローネンウェス	Jordan Cronenweth
音楽	エンニオ・モリコーネ	Ennio Morricone
出演	ショーン・ペン	Sean Penn
	エド・ハリス	Ed Harris
	ゲイリー・オールドマン	Gary Oldman
	ロビン・ライト	Robin Wright
	ジョン・タートゥーロ	John Turturro
	ジョン・C・ライリー	John C. Reilly
	R・D・コール	R. D. Call
	バージェス・メレディス	Burgess Meredith